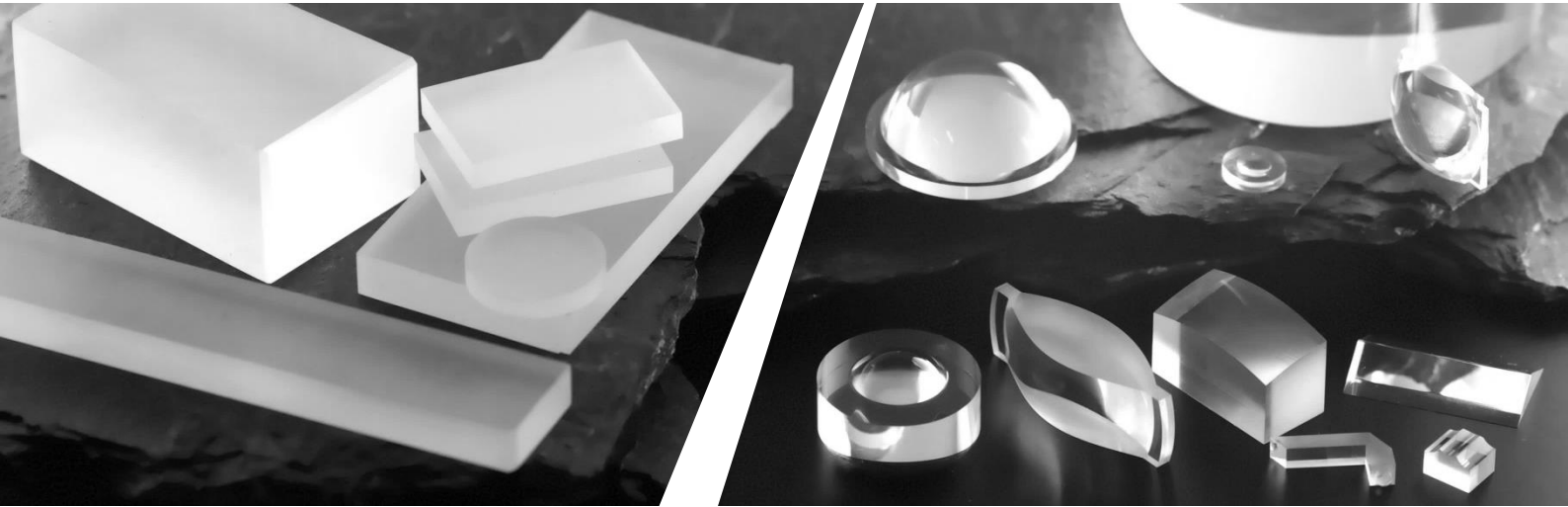


ダイレクトカット製法

(加工前)

(加工後)



当社独自の加工技術で設計図を元に各種材料から直接削り出し、熟練のオペレーターが一つ一つ丹念に仕上げる製造方法です。精度は極めて高く、量産品を凌ぐほどの製品加工が可能です。また、納期が従来の金型製造、射出成形の方法に比べてきわめて短いので量産前の試作品の性能確認や試験目的などの用途に最適です。製造可能品目は球面・非球面レンズ、シリンダリカルレンズ、フレネルレンズを始めほとんどのプラスチック成形製品と同等の複雑な形状が可能です。一つ一つを丹念に仕上げますので、基本的に単品製作となります。納期や数量などについては弊社までお問い合わせください。

設計性能評価等にお役立てください。

〔当社実績例〕

レンズ形状：回転軸対称平凸非球面レンズ

レンズ外径：10.0mm

レンズ中心厚：5.0mm

材料：PMMA(アクリル)

レンズ面形状誤差：PV0.4 μ m(ノンベストフィット値)

レンズ表面粗さ：Ra20nm

納期：2週間

※形状および面粗さ測定：輪郭形状測定機

※加工可能形状、材料につきましては別紙「加工対応表」をご参照ください。

